

ポスター番号	お名前	勤務先	演題名
P-01	大熊 範和	JCHO群馬中央病院	心房細動の高齢者に対し低用量エドキサバンへの減量を検討した2症例
P-02	金井 佑樹	富岡保健福祉事務所	群馬県内の自殺防止対策の現状と課題（2018年度）～アンケート調査へのご協力の御礼と研究成果報告～
P-03	萩原 健弘	医療法人社団日高会 日高病院	当院における薬剤師の災害医療への関わり
P-04	岡崎 史宜☒	群馬県立がんセンター	がん専門病院における新型コロナ病棟での院内フォーミュラリー作成の有益性
P-05	小野 雅貴	株式会社ファーマ・プラス	投薬後の患者へのフォローにより症状の増悪を防止した事例
P-06	三澤 菜桜	高崎健康福祉大学	小児の喘息における吸入薬処方状況の調査
P-07	上地 健太	株式会社ファーマ・プラス	副作用の早期発見により、ポリファーマシーの改善となった一症例
P-08	芝井 まどか	株式会社ライフウィズ	女性の健康に対する認識調査と女性の健康支援における薬局の役割
P-09	高橋 里菜	株式会社ファーマ・プラス	ナトリウム-グルコース共役輸送担体2(SGLT2)阻害薬が原因とみられる膣カンジダ感染症が現れた2症例
P-10	土井 信幸	高崎健康福祉大学 薬学部	エビデンスから考えるOTC医薬品販売時の情報提供内容～酸化マグネシウム含有OTC医薬品の副作用リスク要因の解析～
P-11	大平 寿美	株式会社ファーマプラス	市販の栄養剤を使用して患者の食欲改善に寄与した事例
P-12	高橋 恵美利	高崎健康福祉大学	薬学教員のワクチン充填業務への関与とその影響
P-13	前田 恵里	高崎健康福祉大学	COVID-19の流行下の実務実習における参加型実習の実施状況と学生の満足度の関連
P-14	荒巻 紗代	高崎健康福祉大学	前橋医療圏における経口ビスホスホネート製剤の使用実態—地域フォーミュラリー策定に向けて—
P-15	川村 晃平	株式会社ファーマ・プラス	チーム医療による支援によって、血糖コントロール不良の患者が一人でも生活できた例
P-16	中嶋 公了	済生会前橋病院	済生会前橋病院におけるVenetoclaxの使用状況と薬薬連携について
P-17	堀内 咲季	高崎健康福祉大学	妊娠中の抗てんかん薬の処方状況と出生児に及ぼす影響の調査
P-18	小林 茉奈美	公立富岡総合病院	エクセル関数を活用した無菌製剤の投与量算出における安全性向上と業務の効率化
P-19	本間 真里奈☒	高崎健康福祉大学	サイトメガロウイルス関連眼疾患における0.5%ガンシクロピル点眼液の有効性および安全性の評価
P-20	石井 明日香☒	高崎健康福祉大学	真菌性眼疾患における1%ポリコナゾール点眼液の有効性および安全性の評価
P-21	加野 桂佑	伊勢崎市民病院	当院における薬疹を呈した薬剤の調査
P-22	森田 康裕	つばさ薬局	認知機能障害のある高齢者に薬局での支払い方法を支援した事例
P-23	阿部 房江	高崎市	高崎市薬剤師会「薬と健康週間」～相談会を各薬局で～
P-24	田中 悠介	群馬大学医学部附属病院	副作用の重症度評価が可能なトレーシングレポートの運用に関する評価
P-25	宮川 崇顕	中外製薬株式会社	群馬県薬剤師会アンチ・ドーピングワーキンググループ（ADWG）1年目の取り組み～発足から現在まで
P-26	馬場 章人	プラス薬局高崎吉井店	薬剤師の提案により携帯型精密輸液ポンプを用いた疼痛コントロールを実施し、自宅で最期まで過ごすことができた事例